

2011年10月号／編集・新聞地周辺地区まじくり協議会特定非営利活動法人新聞地まじくりNPO

アレツシ 新聞地

Allez Shinkaichi
「行こうや新聞地」

Vol.50



高島那生
TAKASHIMA NAOE

高島那生が思い描く新聞地の世界へ

十人十色の実りあり
楽しい秋にさあ乾杯！

心地よく澄みわたる
空に誘われて、いつもの
まちへ足が向く。
食欲に、読書に運動、芸術と
人それぞれに実りある
秋本番はこれからだ。

高島那生

1978年岐阜生まれ。
受賞歴に第4回ピンボイ
ント絵本コンペ入選「メ
ガネをみてよ」、第5回講談社絵本新人賞
佳作「むかつたさきは」。現在、絵本作家、
イラストレーターとして、ワークショップ
や講演など幅広く活動中。東京在住。



まちを楽しむ人々を直撃！

YOUは何しに新開地へ？

老若男女の幅広い世代がこのまちを訪れる理由とは？
新開地を訪れた人々のリアルな声を、新開地ツアーガイド・ニシジマが
直撃インタビューで紹介！



今も街の人情味が残る新開地 新しい甘味処が憩いの場です

加古川にいた子供の頃、新開地のことは全く知らなくて、北区に移ってから電車の乗換えで地下を通るだけで、19歳でKAVCの演劇ワークショップに参加した時、初めて地上に出ました(笑)。まだ震災の跡が残る街なかで、新しいKAVCの建物と、路地裏に残る人情味のある雰囲気ギャップが印象に残っています。その後、新開地に10年ほど住んだこともあり、所属する劇団の稽古などで今もしょっちゅう来ています。以前は劇団の集まりで、「八喜為」や「大湊」などもよく行きましたね。「福茶庵」は、店主の石橋さんと「新開地土曜マルシェ」で出会って以来、定番の憩いの場に。ここで必ず注文するのが、こだわりの濃厚なソフトクリーム。クリームソーダやミックスジュースに乗せて食べると…もうたまりません！



福茶庵 (ふくさあん)

【住】新開地5-2-14

【電】090-3969-1484

【時】7:30~17:30(LO17:00) 【休】火・水曜
創業85年の老舗和菓子店「福進堂」の姉妹店として開店したカフェ。10月からはモーニングもスタートし、ランチには限定10食のオリジナル自家製カレーが登場。

No.1



石田香織 | 41歳 | 作家

趣味:猫と遊ぶこと

好きな食べ物:ちくわの天ぷら

新開地を舞台にした心揺さぶる物語
「きょうの日は、さようなら」(河出書房新社)
全国の書店にて販売中。

演芸場のオープンをきっかけに 活気のある街になってほしい

ここは湊川の1号店によく行って、新しくできたと聞いてきました。今日は私と姪っ子のお誕生会で、両親と姉一家が勢ぞろい。会社が新開地の近くで、普段からこの辺りにはよく来ています。新開地の方はみんな気さくで、誰でも友達になれるような雰囲気がありますね。以前の新開地は映画の街だったと聞いていますが、来年は演芸場もできますし、これからもっと活気が出てほしい。これをきっかけに小劇場や舞台とかが増えていって、神戸の新しい芸能の街になったらいいですね。

居酒屋 あぶうじゃ

【住】新開地6-1-5 【電】078-521-1551

【時】17:00~23:30(LO23:00) 【休】木曜

湊川の人気居酒屋の2号店として、今年7月に開店。エビマヨやホルモン鍋など多彩なメニューはで幅広い世代が訪れる。ボックス席でゆったり楽しめるのもうれしい。



No.2

太田麻友 | 31歳 | 会社員

趣味: 飲みに行くこと
好きな食べ物: 餃子



No.3

井田靖子(右) | 55歳 | 主婦
趣味: 映画・音楽鑑賞 好きな食べ物: ケーキ

原弘美(左) | 56歳 | 主婦
趣味: 映画鑑賞 好きな食べ物: あんこ

月に一度は「パルシネマ」へ 映画後のランチも楽しみです

2人とも映画が好きで、月に1回ほど「パルシネマ」に来ています。館内のアットホームな雰囲気がお気に入りです。新開地は、昔は少し怖いイメージがありましたが、今は新しいお店も増えて、女性や子供連れの方も増えた気がします。映画の後は、食事やお茶をしながら映画の話をするのがお決まり。こちらは以前、ランチに来たことがあって、落ち着いたレトロな空間で、手間ひまかけた洋食が気軽に楽しめるのがいいですね。夜はもちろん、おいしい樽生ビール! メニューも幅広いのでお酒が進みます。

元町エビス 新開地店

【住】新開地3-3-11 【電】078-578-8030

【時】12:00~23:30 【休】なし

昭和レトロをイメージした空間で、5種の樽生エビスビールが味わえるビアレストラン。人気の牛ばほ肉のビール煮込みや唐揚げ、おでんなど多彩な料理との取り合わせが楽しめる。

新開地新景



『源八寿し』新将一郎さん



撮影

太田未来子

兵庫県出身の
フォトグラフ
アー。大阪芸術
大学写真学科

卒。中学生の時から一眼レフで写真を撮り
始め、趣味が高じて撮影を生業とする。一
瞬を切り取ることができると写真のチカラ
で、新開地の町の魅力を伝えていきたい。



職人の世界を志し一念発起

老舗の伝統を真摯に受け継ぎ

街の魅力を伝える「仕事人」

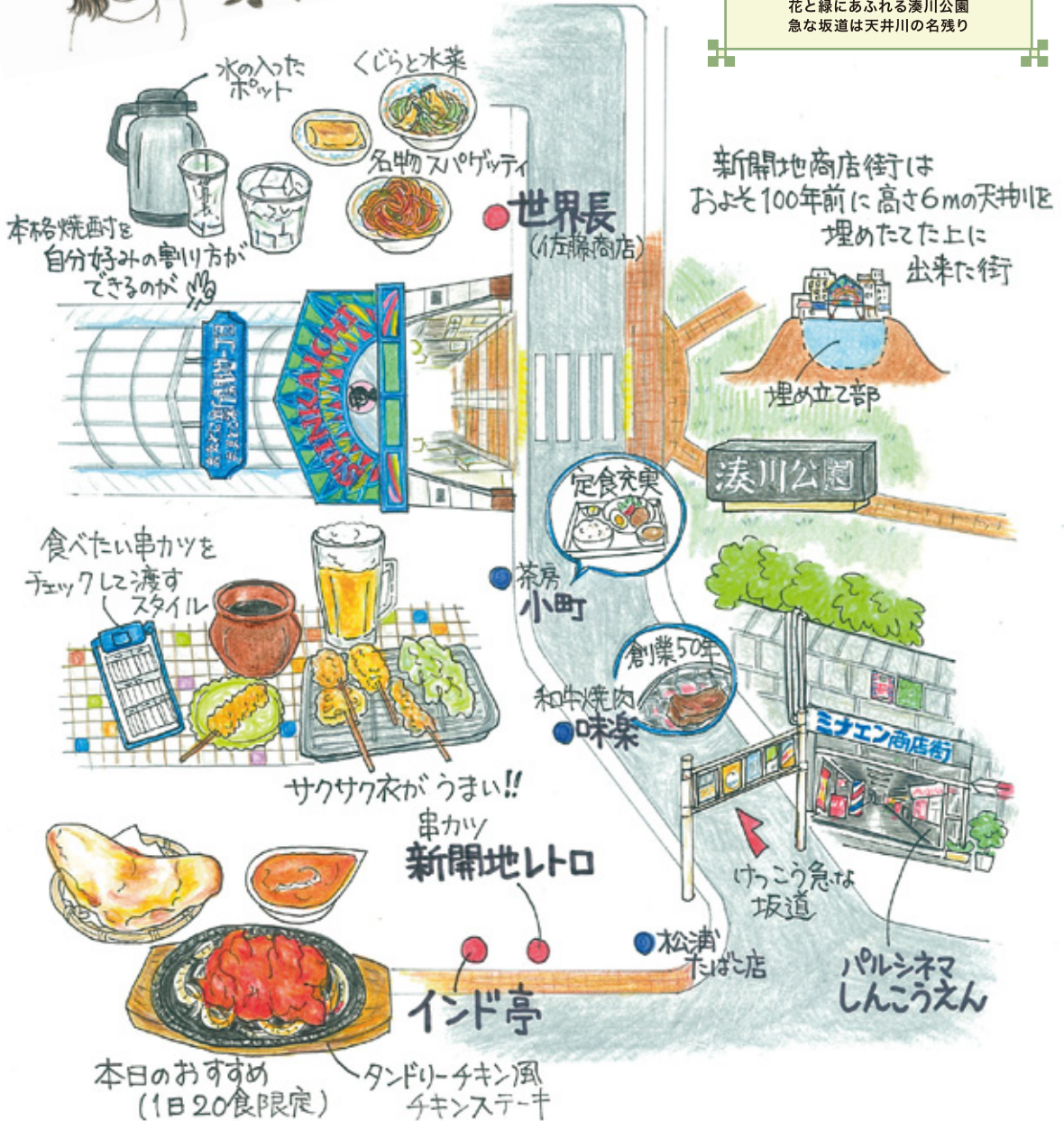
「以前から、もの作りを仕事にしたいとい
う思いもあって、修業させてもらっていま
す」という新さん。7年前、結婚を機に会社
員から転身し、奥様の実家である「源八寿
し」で職人の世界へ。ただ、趣味の釣りで魚
は捌けるが飲食店経験は全くなし。朝は仕
込み、昼は板場、夜は接客と仕事は一から
体で覚えた。住まいも北区から新開地へ移
したが、「気さくで親しみやすいのがこの界
限の土地柄。ここに来て良かったと感じま
すね」と新さん。店でも先輩職人に助けら
れながら、「安くて旨い」老舗の伝統を継ぐ
べく真摯に仕事に向き合う。

その傍ら常々、街のために何か役に立つ
ことがしたいと考えていた新さん。実は、
来年お目見えする演芸場「喜楽館」の誕生
は、3年前、新さんが送った一通の投書が
発端だった。お客から昔の話を何度も聞く
うちに、「新開地を再び繁栄の街に」との思
いでパンを取ったことが、街を大きく変え
ることに。「あくまできっかけだけで」とは
にかみながらも、「作るより、続けていくこ
とが大事。多くの人に街の魅力を伝えたい
し、この店にも寄ってもらえるように」と、
日々の仕事にもいつそう力が入る。

歩いて探して飲んで食べる
新開地マニアながはらの
新開地放浪記

湊川公園沿い編

新開地商店街の北入口は、
 花と緑にあふれる湊川公園
 急な坂道は天井川の名残り



インド料理 **インド亭**

平野親子の愛情こもるおとなしと
 やさしい味わいのインド料理に、
 遠方から訪れるお客さんも多い。

兵庫区新開地1-2-23 TEL 078-531-2277
 営業時間 11:30~14:30、17:30~24:00(不定休)

串カツ **新開地レトロ**

昭和レトロな店は
 年配の方には懐かしく、若い人には新鮮。
 インパクト大のモヒカン店主は、笑顔がステキ!

兵庫区新開地1-2-22 TEL 078-575-6812
 営業時間 18:00~翌5:00(日祝~24:00)(不定休)

タチノミ **世界長(佐藤商店)**

地酒や本格焼酎のラインナップは、
 銘店の居酒屋クラスでいて新開地価格。
 酒ツウは冷蔵庫が近い、奥がおすすり。

兵庫区新開地1-3-26
 営業時間 15:00~21:00(月・木曜休)

※詳細は各会場にお問い合わせください。

- 11/2(木)~13(月)
「ボンジュール、アン」「おとなの恋の測り方」(2本立)
- 11/14(火)~24(金)
「マイ ビューティフル ガーデン」「カフェ・ソサエティ」(2本立)
- 11/25(土)~12/6(水)
「光をくれた人」「追憶」(2本立)

- 11/19(日)
【第93回新開地寄席】 毎月第3日曜日
【時】15:00開演(14:30開場) 【場】新開地まちづくりスクエア
【出演】桂 梅園治、桂 あやめ、桂 阿か枝、月亭天使
【¥】1,500円(予約券・当日券共) 【受】9/19(火)より電話予約受付中

- 10/7(土)~20(金)
「写真家ミック・ロック」「ケアニン」「きらめく拍手の音」「戦争のはらわた」(映画)
- 11/17(金)~19(日) 神戸開港150年記念上映~映画初上陸は神戸だった!~
「『映画の初めて』集めました」(映画)
- 12/9(土)~22(金)
「ソニータ」「追想」「夜間もやってる保育園」「あさがくるまえに」(映画)

- 12/1(金)~25(月)
春陽座(大衆演劇)
- 18.1/1(月)~30(火)
新春公演 二代目 恋川純劇団(大衆演劇)

- 10/21(土)~27(金)
「リベンジ・リスト」「プリズン・エクスペリメント」(2本立)
- 9/30(土)~10/27(金)レイトショー
「サイバー・リベンジャー」「アメリカン・パーニング」
「パタリオン ロシア婦人決死隊VSドイツ軍」「ZOOM ズーム」
「靈幻道士 こちらキョンシー退治局」「スレンダー 長身の怪人」(日替り)

今回の掲載店は

今号に登場したお店は
新開地のココにあります!

「さくら」!



八喜為



元気が出るお店です!
スタッフ一同お待ちしております。

【住】神戸市兵庫区新開地3-3-17
【電】078-575-8238
【時】11:30~15:00 / 17:00~23:00
11:30~23:00(土日祝)

【休】水曜
【座席数】99席
(座敷・テーブル・カウンター)

年忘れ、年末行事は やっぱり八喜為!

忘年会はお決まりですか? 八喜為なら広々としたお座敷でゆったりくつろげます。串かつ、焼鳥など安くても美味しいコースをお楽しみ頂けます。

おすすめメニュー

- 宴会用コース(要予約)
1,500円~5,000円(税別)
- 串カツフルコース
480円(税別)
- お昼の丼・定食メニュー
税込**600円**より!

生ビール
320円(税別)



餃子の王将 新開地店



愛嬌たっぷりのスタッフたちです。
パート・アルバイト募集中!(店長)

おすすめメニュー
●餃子 **237円**(税込)

【住】神戸市兵庫区新開地3-4-22
【時】11:00~22:00
【休】無休

地域に愛される お店づくりを めざしています!

安心してお料理を食べていただけるよう、元気よく最高のおもてなしをします。オリジナルの「新開地メニュー」も豊富に取り揃えています。



ビールに
よく合います!

イベントスケジュール ～映画・演劇・寄席 etc.～

パルシネマしんこうえん



【住】新開地1-4-3 【電】078-575-7879
 【時】10:30～21:20(番組により異なる)
 【休】無休
 【¥】一般1,200円/パル会員・学生・シニア1,000円
<http://www.palcinema.net/>

- 10/1(日)～9(月)
「家族はつらいよ 2」「いつまた、君と」(2本立)
- 10/10(火)～20(金)
「光」「さざなみ」(2本立)
- 10/21(土)～11/1(水)
「LION ライオン」「しゃぼん玉」(2本立)

新開地まちづくりNPO



【住】新開地3-3-11
 【電】078-576-1218
 【時】10:00～19:00
 【休】月曜・祝日
<http://shinkaichi.or.jp/>

- 10/14(土)・11/11(土)・12/2(土)
「新開地土曜マルシェ」毎月第2土曜日(12月は第1土曜日)
【時】11:00～16:00 【場】神戸アートビレッジセンター1F+新開地商店街
- 10/27(金)～28(土)
「第14回新開地映画祭」
【場】神戸アートビレッジセンター 【ゲスト】内田春菊、鈴木砂羽

神戸アートビレッジセンター(KAVC)



【住】新開地5-3-14 【電】078-512-5500
 【時】10:00～22:00
 【休】火曜(祝日の場合は振替)
 【¥】要問い合わせ
<https://kavc.or.jp/>

- 10/7(土)・19(木)・11/6(月)・17(金)
アートサロンVol.2「文化施設と社会の交差点」(地域)
- 10/6(金)～8(日)vol.1 11/10(金)～12(日)vol.2
コンテンポラリーダンスのためのメソッドワークショップシリーズ(演劇)
- 11/18(土)～12/10(日)
若手芸術家支援企画 1floor2017「合目的的不毛論」(美術)

新開地劇場



【住】新開地5-2-3 【電】078-575-1458
 【時】昼の部12:00～/夜の部17:30～(最終日は昼の部のみ)
 【休】月末(中不定休)
 【¥】一般1,800円/老人1,600円/小人1,200円(3歳～小学生)
<http://www.shinkaichigekijou.com/>

- 10/1(日)～30(月)
恋川純弥劇団(大衆演劇)
- 11/1(水)～29(水)
里美たかし劇団(大衆演劇)

Cinema KOBE



【住】新開地6-2-20 【電】078-531-6607
 【時】10:30～(番組により異なる) 【休】無休
 【¥】一般1,500円/女性・学生・シニア1,000円
 夫婦50割引2,000円(2名)/最終回1,000円(1本のみ)
<https://cinemakobe.jimdo.com/>

- 9/30(土)～10/6(金)
「ゴールド 金塊の行方」「マローダーズ 襲撃者」(2本立)
- 10/7(土)～13(金)
「ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー リミックス」「キング・アーサー」(2本立)
- 10/14(土)～20(金)
「LOGAN ローガン」「ドッグ・イート・ドッグ」(2本立)

いとろき いいひと時間を。

エータイムグループは環境保全活動の一環として太陽光発電施設の運営を行なっております。西区の施設では3804枚の太陽光パネルを使用し、951kwの発電出力を持つことで一般家庭約300世帯分の電力を補っています。店舗及び関連施設のLED化など省エネ活動を推進するとともに、今後も低炭素社会の実現に向けた取組みを積極的に進めてまいります。これからもずっと、いいひと時間を。



エータイム神戸第一発電所[神戸市西区]

いいひと時間を。
AoTIME
<http://www.atime.co.jp>

MEGA SOLAR PROJECT
 ●神戸第一発電所
 ●天理岩室町発電所
 ●伊賀柘植町発電所



『神戸・新開地喜楽館』の詳細はWEBサイトでも随時発信中！

<http://shinkaichi.or.jp/engei/>



昭和30年頃の神戸松竹座付近



2017年8月16日に執り行われた着工式

『神戸新開地・喜楽館』 施設整備にかかる寄付金ご協力のお願い

かつて「東の浅草、西の新開地」と呼ばれ、国内有数の歓楽街だった神戸新開地。落語や漫才の公演が毎日のように行われていた神戸松竹座が1976年に閉館して以来、42年ぶりに落語や伝統芸能と毎日接することができる場が復活することになります。

(仮称)神戸新開地演芸場の名称を皆様から公募させていただきました結果、1,046通のご応募をいただき、「楽しんで喜んでもらいたい。そして気楽に来ていただきたい」との思いから「神戸新開地・喜楽館」と決定しました。本当にありがとうございました！

神戸新開地・喜楽館は、2018年3月に完成予定。準備期間を経て、夏ごろのオープンを目指しています。オープンまでに、月1回 第4土曜日に「神戸新開地・喜楽館 応援寄席」の開催等、様々な取り組みを行ってまいりますので、この機会に落語に親しんでいただければと考えています。

また「神戸新開地・喜楽館」を神戸の名所にすべく、施設や周辺的环境整備をみなさんで支えていただきたいと考え、ご寄付を募らせていただいています。どうぞみなさまの応援をよろしくお願いいたします！

神戸新開地・喜楽館

- 敷地面積 約500平方メートル(2階建て)
- 席数 約200席(1階150席、2階50席)
- 運営主体 特定非営利活動法人 新開地まちづくりエヌピーオー
- 計画地 神戸市兵庫区新開地2丁目内の商店街本通りに面した敷地約500平方メートル
- アクセス
 - ・各線「新開地駅」徒歩2分(神戸高速・阪神・阪急・山陽・神戸電鉄)
 - ・JR「神戸駅」徒歩15分
 - ・神戸市営地下鉄「湊川公園駅」徒歩5分
 - ・神戸電鉄「湊川駅」徒歩5分
- 公演 昼は落語中心の定席公演、夜は貸館

『神戸新開地・喜楽館』応援寄席

出演・笑福亭生寿／林家染雀／桂 九雀

毎月第四土曜日
開催します！

日時:10月28日(土)14:00開演(13:30開場) 会場:神戸市兵庫区新開地2-5-5 ライオンズプラザ2F集会室
定員:50名(予約先着) 会費:1,000円(「神戸新開地・喜楽館」への寄付金とさせていただきます)
予約:10月3日(火)10:00～(第1土曜日10:00～)／電話予約にて(Tel.078-576-1218)
主催:神戸新開地・喜楽館 利用促進協議会 事務局:新開地まちづくりNPO(Tel.078-576-1218)



次号Vol.51は 12月上旬 発行予定です。お楽しみに！
新開地オモシロ情報サイト「新開地ファン」 <http://shinkaichi.or.jp/>

発行:新開地周辺地区まちづくり協議会
(特定非営利活動法人 新開地まちづくりNPO)
TEL:078-576-1218 FAX:078-576-1219